



入力方向



様式調第1号

秘	統計法に基づく基幹統計
農林水産省	漁業構造統計

2013年漁業センサス
海面漁業調査

漁業経営体調査票Ⅰ
(個人経営体用)

平成25年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）の記入の仕方」をよく読んでから、黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。 ★○印は点線に沿って記入してください。

記入例 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

記入例 ①

- 2 調査票の内容については、本年（平成25年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成24年11月1日から平成25年10月31日までの1年間について記入してください。

【統計調査員】	月 日 ()
氏 名 :	午前・午後 時ごろに
電話番号 :	調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕

区分コード

経営組織コード

大海区	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号	1 : 共同経営に参加 2 : 共同経営に不参加
□	□	□	□	□	□	□	□

市区町村名

漁業地区名

漁業集落名

I 世帯について

1 世帯員すべての人数

11月1日現在の世帯員の人数を記入してください。

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

		すべての世帯員				うち、満14歳以下の世帯員			
701	男	:	:	:	:	:	:	:	:
702	女	:	:	:	:	:	:	:	:

2 世帯としての専業・兼業

(1) 当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

711	自家漁業専	兼業 自家漁業が主	業 他が主
	①	②	③

自家漁業には、共同経営や雇われは含みません。

兼業の場合は、過去1年間（平成24年11月1日～平成25年10月31日）の収入が多い方を「主」としてください。

4 漁業を行った人

満15歳以上の世帯員（平成10年10月31日までに生まれた人）のうち、過去1年間に漁業を行った人をもれなく記入してください。

住居を異にしており、生計を共にしていない人や、住居は共にしているが、生計を共にしていない人については記入しないでください。

経営主との続柄	平成25年11月1日現在の満年齢													男女の別			
	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	男	女		
	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	歳以上				
続柄番号を記入	い ず れ か に ○ 印													い ず れ か に ○ 印			
731	0	1	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
732	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
733	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
734	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
735	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
736	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
737	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
738	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②

経営主とは、自家漁業の経営に責任を持つ人や、経営の意志決定を行う人です。

- 続柄番号
- 01: 経営主
 - 02: 経営主の配偶者
 - 03: 子(満15歳以上)
 - 04: 子の配偶者
 - 05: 経営主の父母
 - 06: 経営主の配偶者の父母
 - 07: 兄弟姉妹
 - 08: 祖父母
 - 09: 孫(満15歳以上)
 - 10: 孫の配偶者
 - 11: その他(上記以外)

3 自家漁業の後継者の有無
 当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

(2) 過去1年間の漁業以外の仕事について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

712	自 営 業				勤 め
	水産加工業	民 宿	遊 船	漁 業 その他	
	①	①	①	①	①

共同経営や雇われて漁業を行っている方については、勤めに○印を付けてください。

721	有	無
	①	②

(3) 過去1年間の延べ利用者数を記入してください。
 万 千 百 十 (人)

713	民 宿	:	:	:	:	:
714	遊 漁 船 業	:	:	:	:	:

後継者とは、過去1年間に漁業を行った人のうち、将来自家漁業の経営主になる予定の人をいいます。
 調査日現在(11月1日)、自家漁業を行っていないくてもかまいません。

6ページの全国漁業種類番号で当てはまる番号を記入して下さい。

④	⑤			⑥			⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯		
過去1年間にした仕事																		
海上作業日数 (日)	自家漁業の海上作業日数が最も多かった種類	⑤の漁業種類で使った船の大きさ			10月下旬に行った自家漁業の海上作業	自家漁業の陸上作業	過去1年以内に漁業を始めた人	うち、今年の3月に学校を卒業した人	自家漁業以外の自営業	共同経営の漁業の仕事	雇われて漁業の仕事	雇われて漁業以外の仕事	日数が最も多い仕事	日数の多い方				
		漁船非使用	10トン未満	10トン以上										自家漁業	他の仕事			
いずれかに○印																		
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	:	①	②
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	:	①	②
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	:	①	②
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	:	①	②
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	:	①	②
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	:	①	②
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	:	①	②

海上作業日数の数え方

- ・1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・なお、遊漁船業は含みません。

- 1 : 自家漁業
- 2 : 自家漁業以外の自営業
- 3 : 共同経営の漁業の仕事
- 4 : 雇われて漁業の仕事
- 5 : 雇われて漁業以外の仕事

Ⅱ 自家漁業に雇った人

2ページの世帯員を除いた「雇った人数」を記入してください。

1 海上作業に雇った人数

(1) 11月1日現在の海上作業に雇った人数を記入してください。

(人)

	①				②				③				④				⑤				⑥				⑦			
	計 (②+⑦)				日本人 (③+④+⑤)				居住地				うち、過去1年以内に漁業を始めた人				外国人											
									同一市町村		その他の県内										県外							
201	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

過去1年以内に漁業を始めた人とは、調査期日前1年間に、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した者で、以下のいずれかに該当する者です。

- ・ 新たに漁業を始めた者（過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた者を含む。）
- ・ 他の仕事の主であったが、漁業が主となった者（他の産業に従事等）
- ・ 普段の状態が仕事を主としていなかったが、漁業が主になった者（学生等）

(2) ②の日本人のうち、過去1年間に30日以上海上作業を行った人数を記入してください。

(人)

	計	海上作業を行った人数				うち、居住地が同一市町村			
		男		女		男		女	
		:	:	:	:	:	:	:	:
211	計	:	:	:	:	:	:	:	:
212	15～19歳	:	:	:	:	:	:	:	:
213	20～24歳	:	:	:	:	:	:	:	:
214	25～29歳	:	:	:	:	:	:	:	:
215	30～34歳	:	:	:	:	:	:	:	:
216	35～39歳	:	:	:	:	:	:	:	:
217	40～44歳	:	:	:	:	:	:	:	:
218	45～49歳	:	:	:	:	:	:	:	:
219	50～54歳	:	:	:	:	:	:	:	:
220	55～59歳	:	:	:	:	:	:	:	:
221	60～64歳	:	:	:	:	:	:	:	:
222	65～69歳	:	:	:	:	:	:	:	:
223	70～74歳	:	:	:	:	:	:	:	:
224	75歳以上	:	:	:	:	:	:	:	:

2 陸上作業に雇った人数

過去1年間の漁業の陸上作業について、最もさかんな時期に雇った人数を記入してください。

(人)

231	計	:	:	:	:
232	男	:	:	:	:
233	女	:	:	:	:

Ⅲ 漁船

1 過去1年間に漁業に使用した漁船
 当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
 (借りた漁船を含みます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数
 漁業に使用した漁船のうち、11月1日現在
 で持っている隻数を記入してください。(借
 りている漁船を含み、貸している漁船は含み
 ません。)

漁船非使用	動力漁船	船外機付漁船	無動力漁船	(隻)
301	①	①	①	302 無動力漁船 : : 303 船外機付漁船 : :

漁船非使用に○印を付けた場合は次のページへ進んでください。

平成25年11月1日現在において所有、借入れに関係なく、漁業経営体が管理運営している漁船については、「持っている」に○印を付けてください。

1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船とし、他は無動力漁船としてください。

3 動力漁船
 【動力漁船についてのみ記入】

借りている漁船は含みません。貸している漁船は含みます。

	①							②		③			④		
	過去1年間に使用した動力漁船 (借りた漁船を含みます。)										11月1日現在で 持っている動力漁船				
	総トン数 (小数第1位まで記入し、小数第2位を切り捨ててください。)							11月1日現在で 持っている		過去1年間の 出漁日数	販売金額が 最も多かった 漁業種類				
万 千 百 十 (トン) ↓ 小数点							いずれかに ○印								
401	:	:	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	1	:	:
402	:	:	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	1	:	:
403	:	:	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	1	:	:
404	:	:	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	1	:	:
405	:	:	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	1	:	:
406	:	:	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	1	:	:
407	:	:	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	1	:	:
408	:	:	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	1	:	:
409	:	:	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	1	:	:
410	:	:	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	1	:	:

出漁日数の数え方
 ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
 ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
 ・ なお、遊漁船業は含みません。

6ページの全国漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

IV 漁業経営について

1 営んだ漁業種類

(1) 過去1年間に自家漁業で行った、すべての漁業種類を○で囲んでください。

【網 漁 業】		す 営 べ て に ○ 印	【はえ縄、釣、その他漁業】	す 営 べ て に ○ 印	【海面養殖(種苗養殖含む)】	す 営 べ て に ○ 印				
全国漁業種類番号			全国漁業種類番号		全国漁業種類番号					
101	底 び き 網	遠洋底びき網	1	120	は え 縄	遠洋まぐろはえ縄	1			
102		以西底びき網	1	121		近海まぐろはえ縄	1			
103		沖合底びき網 1 そうびき	1	122		沿岸まぐろはえ縄	1			
104		沖合底びき網 2 そうびき	1	123		その他のはえ縄	1			
105		小型底びき網	1	124		遠洋かつお一本釣	1			
106	船 び き 網	1	125	近海かつお一本釣	1	136	魚 類 養 殖	ぎんざけ養殖	1	
107	大 中 型 ま き 網	1 そうまき遠洋 かつお・まぐろ	1	126	沿岸かつお一本釣	1		137	ぶり類養殖	1
108		1 そうまき近海 かつお・まぐろ	1	127	遠洋いか釣	1		138	まだい養殖	1
109		1 そうまき そ の 他	1	128	近海いか釣	1		139	ひらめ養殖	1
110		2 そうまき	1	129	沿岸いか釣	1		140	まぐろ類養殖	1
111		中・小型まき網	1	130	ひき縄釣	1		141	その他の魚類養殖	1
112	刺 網	さけ・ます流し網	1	131	その他の釣	1		142	ほたてがい養殖	1
113		かじき等流し網	1	132	小型捕鯨	1		143	かき類養殖	1
114		その他の刺網	1	133	潜水器漁業	1		144	その他の貝類養殖	1
115	さんま棒受網	1	134	採貝・採藻	1	145		くるまえび養殖	1	
116	大型定置網	1	135	その他の漁業	1	146		ほや類養殖	1	
117	さけ定置網	1				147		その他の水産動物類養殖	1	
118	小型定置網	1				148		こんぶ類養殖	1	
119	その他の網漁業	1				149	わかめ類養殖	1		
						150	のり類養殖	1		
						151	その他の海藻類養殖	1		
						152	真珠養殖	1		
						153	真珠母貝養殖	1		

3ページの4「漁業を行った人」及び5ページⅢの3「動力漁船の全国漁業種類番号」を記載する項目については、全国漁業種類番号を使用してください。

(2) 過去1年間に自家漁業で行ったすべての漁業種類のうち、販売金額が最も多かったものと、2番目に多かったものを、上記(1)の全国漁業種類番号101~153から選んで記入してください。

161	年間販売金額第1位の漁業種類	1	:	:
-----	----------------	---	---	---

162	年間販売金額第2位の漁業種類	1	:	:
-----	----------------	---	---	---

2 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、自家漁業で行ったすべての漁業種類を○で囲んでください。

地方選定漁業種類			○ 印欄
番 号	種 類 名		
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①

地方選定漁業種類			○ 印欄
番 号	種 類 名		
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①

養殖を行っていない場合は8ページの「4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額」へ進んでください。

3 海面養殖業

11月1日現在の養殖の状況について記入してください。

(1) 魚類養殖

養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。

(m²)

借りている施設の面積も含めます。

		①	②
		養殖場の施設面積	うち、使用している面積
511	魚類養殖の合計	: : : : : : : :	: : : : : : : :
512	うち、ぶり類	: : : : : : : :	: : : : : : : :
513	うち、まだい	: : : : : : : :	: : : : : : : :
514	うち、ひらめ	: : : : : : : :	: : : : : : : :
515	うち、陸上水槽	: : : : : : : :	
516	うち、まぐろ類	: : : : : : : :	: : : : : : : :

(2) ほたてがい養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

台数と1台の平均面積を記入してください。

521 台 数 : : : : : (台)

522 平均面積 : : : : (m²)

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄(ロープ)）の長さを記入してください。

523 : : : : : : (m)

(3) **かき類養殖**

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式 イ はえ縄 ウ 地まき式、そだひび式

台数と1台の平均面積を記入してください。 万 千 百 十 (台)

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。 万 千 百 十 (m)

養殖している養殖場の面積を記入してください。 万 千 百 十 (㎡)

531	台数	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	----	---	---	---	---	---	---	---	---

533	:	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

534	:	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(4) **わかめ類養殖**

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万 千 百 十 (m)

541	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---

(5) **のり類養殖**

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

万 千 百 十 (㎡)

551	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---

（養殖施設の面積には潮通し、船通しは含みません。面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

(6) **真珠養殖**

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

万 千 百 十 (台)

561	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---

(7) **真珠母貝養殖**

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

万 千 百 十 (台)

571	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額（消費税を含む。）について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

養殖を行っていない場合は、「うち海面養殖」の販売金額なしに〇印を付けてください。

販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上		
581	販売金額	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
582	うち、海面養殖	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭

5 過去1年間のすべての漁獲物・収穫物の出荷先を〇で囲んでください。そのうち、出荷額の最も多かった出荷先一つを〇で囲んでください。

場又は荷さばき所	漁業協同組合の市場	外の卸売市場	漁業協同組合以外の業者	流通業者・加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
591	出荷先	①	①	①	①	①	①	①	①
592	最も多い出荷先	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

内容の問合せのみに使用させていただきますので、記入された方の氏名と電話番号の記入をお願いします。
記入者：
電話番号：



入力方向



様式調第2号

秘
農 林 水 産 省

統計法に基づく基幹統計
漁 業 構 造 統 計

2013年漁業センサス 海面漁業調査 漁業経営体調査票Ⅱ (団体経営体用)

平成25年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）の記入の仕方」をよく読んでから、黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

★○印は点線に沿って記入してください。

記入例 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

記入例 ①

2 調査票の内容については、本年（平成25年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成24年11月1日から平成25年10月31日までの1年間について記入してください。

【統計調査員】	月 日 ()
氏 名 :	午前・午後 時ごろに
電話番号 :	調査票の回収に伺いますので、
	それまでに該当する箇所の記入をお願いします。

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕

区分コード

経営組織コード

大海区 都府県 (振興局) 市区町村 漁業地区 調査区 漁業集落 客体番号

□:□:□: - □:□:□: - □:□:□:□: - □:□:□:□: - □:□:□:□: - □:□:□:□: - □:□:□:□: □:

- 3 : 会社
- 4 : 漁業協同組合
- 5 : 漁業生産組合
- 6 : 共同経営
- 7 : その他

市区町村名 漁業地区名 漁業集落名 代表者氏名

□□□□ □□□□ □□□□ □□□□□□□□

- 「会社」の方は.....2～8ページを記入してください →
- 「共同経営」の方は.....2～7ページを記入してください →
- 「漁業協同組合」「漁業生産組合」「その他」...3～7ページを記入してください →

会社の方が記入してください

会-I 事業所の概要

1 本所・支所の区分と会社の種類

それぞれ当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

〔特例有限会社（旧制度の有限会社を含む。）は、株式会社に含みます。〕

801	本所・支所の区分			会社の種類	
	単独事業所	本所・本社	支所・支社	株式	その他
	①	②	③	①	②

2 11月1日現在の従業者数

漁業と漁業以外も含めたすべての従業者数を記入してください。

〔本所・本社の場合は、支社・支所を含めた従業者数ではなく、本所・本社のみので従業者数を記入してください。〕

802

:	:	:	:
---	---	---	---

(人)

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

次のページへ

共-I 共同経営について

共同経営とは、2経営体（法人を含みます。）以上で、漁船、漁網等の主要生産手段を共有し、共同で漁業経営を行うことをいいます。

1 出資金

現物出資を除く出資金について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

831	現物出資のみ又は	10万円未満	10万円未満	30万円未満	50万円未満	100万円未満	200万円未満	500万円未満	1,000万円未満	3,000万円以上	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

現物出資とは、漁船や漁網などのもちよりをいいます。

2 出資者の人数

出資金を出資した人と現物出資をした人の合計の人数を記入してください。

832

:	:	:	:
---	---	---	---

(人)

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

次のページへ

共同経営の方が記入してください

I 漁業の従事者

漁業協同組合の方は、直接、漁協の漁業に従事した人を、共同経営の方は、共同経営の漁業に従事した人について記入してください。

1 海上作業の従事者数

(1) 11月1日現在の海上作業の従事者数を記入してください。

(人)

	①				②				③				④				⑤				⑥				⑦			
	計 (②+⑦)				日本人 (③+④+⑤)				居住地				うち、過去1年以内に漁業を始めた人 (新規就業者)				外国人											
									同一市町村		その他の県内										県外							
201	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

過去1年以内に漁業を始めた人(新規就業者)とは、調査期日前1年間に、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した者で、以下のいずれかに該当する者です。

- ・ 新たに漁業を始めた者(過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた者を含む。)
- ・ 他の仕事の主であったが、漁業が主となった者(他の産業に従事等)
- ・ 普段の状態が仕事を主としていなかったが、漁業が主になった者(学生等)

(2) ②の日本人のうち、過去1年間(平成24年11月1日～平成25年10月31日)に30日以上海上作業を行った人数を記入してください。

(人)

		海上作業を行った人数				うち、居住地が同一市町村								
		男		女		男		女						
		男	女	男	女	男	女	男	女					
211	計	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
212	15～19歳	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
213	20～24歳	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
214	25～29歳	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
215	30～34歳	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
216	35～39歳	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
217	40～44歳	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
218	45～49歳	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
219	50～54歳	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
220	55～59歳	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
221	60～64歳	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
222	65～69歳	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
223	70～74歳	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
224	75歳以上	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

2 陸上作業の従事者数

過去1年間の漁業の陸上作業について、最盛期の従事者数を記入してください。

(人)

231	計	:	:	:	:
232	男	:	:	:	:
233	女	:	:	:	:

II 漁船

1 過去1年間に漁業に使用した漁船

当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
(借りた漁船を含みます。)

漁船非使用	動力漁船	船外機付漁船	無動力漁船
301	①	①	①

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数

漁業に使用した漁船のうち、11月1日現在で保有している隻数を記入してください。
(借りている漁船は含み、貸している漁船は含みません。)

302	無動力漁船	隻数	
303	船外機付漁船	隻数	

(隻)
1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船とし、他は無動力漁船としてください。

漁船非使用に○印を付けた場合は次のページへ進んでください。

平成25年11月1日現在において所有、借入れに関係なく、漁業経営体で管理運営している漁船については、「保有している」に○印を付けてください。

3 動力漁船

【動力漁船についてのみ記入】

借りている漁船は含みません。貸している漁船は含みます。

	①							②		③			④		
	過去1年間に使用した動力漁船 (借りた漁船を含みます。)							11月1日現在で 保有している動力漁船		過去1年間の 出漁日数			販売金額が 最も多かった 漁業種類		
	総 ト ン 数 (小数第1位まで記入し、小数第2位を切り捨ててください。)							11月1日現在の保有の有無 保有している 保有していない							
万	千	百	十	(トン)	↓	小数点	いずれかに○印		(日)			全国漁業種類番号を記入			
401	:	:	:	:	:	.	:	①	②	:	:	:	1	:	:
402	:	:	:	:	:	.	:	①	②	:	:	:	1	:	:
403	:	:	:	:	:	.	:	①	②	:	:	:	1	:	:
404	:	:	:	:	:	.	:	①	②	:	:	:	1	:	:
405	:	:	:	:	:	.	:	①	②	:	:	:	1	:	:
406	:	:	:	:	:	.	:	①	②	:	:	:	1	:	:
407	:	:	:	:	:	.	:	①	②	:	:	:	1	:	:
408	:	:	:	:	:	.	:	①	②	:	:	:	1	:	:
409	:	:	:	:	:	.	:	①	②	:	:	:	1	:	:
410	:	:	:	:	:	.	:	①	②	:	:	:	1	:	:

出漁日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含みません。

5ページの全国漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

Ⅲ 漁業経営について

1 営んだ漁業種類

(1) 過去1年間に行った、すべての漁業種類を○で囲んでください。

【網漁業】			す 営 ん だ も の ○ 印	【はえ縄、釣、その他漁業】			す 営 ん だ も の ○ 印	【海面養殖(種苗養殖含む)】			す 営 ん だ も の ○ 印
全国漁業種類番号				全国漁業種類番号				全国漁業種類番号			
101	底 び き 網	遠洋底びき網	①	120	は え 縄	遠洋まぐろはえ縄	①	136	魚 類 養 殖	ぎんざけ養殖	①
102		以西底びき網	①	121		近海まぐろはえ縄	①	137		ぶり類養殖	①
103		沖合底びき網 1 そうびき	①	122		沿岸まぐろはえ縄	①	138		まだい養殖	①
104		沖合底びき網 2 そうびき	①	123		その他のはえ縄	①	139		ひらめ養殖	①
105		小型底びき網	①	124		遠洋かつお一本釣	①	140		まぐろ類養殖	①
106	船	びき網	①	125	近海かつお一本釣	①	141	その他の魚類養殖	①		
107	ま ま き 網	1 そうまき遠洋 かつお・まぐろ	①	126	沿岸かつお一本釣	①	142	ほたてがい養殖	①		
108		1 そうまき近海 かつお・まぐろ	①	127	遠洋いか釣	①	143	かき類養殖	①		
109		1 そうまき その他	①	128	近海いか釣	①	144	その他の貝類養殖	①		
110		2 そうまき	①	129	沿岸いか釣	①	145	くるまえび養殖	①		
111		中・小型まき網	①	130	ひき縄釣	①	146	ほや類養殖	①		
112	刺 網	さけ・ます流し網	①	131	その他の釣	①	147	その他の水産動物類養殖	①		
113		かじき等流し網	①	132	小型捕鯨	①	148	こんぶ類養殖	①		
114		その他の刺網	①	133	潜水器漁業	①	149	わかめ類養殖	①		
115		さんま棒受網	①	134	採貝・採藻	①	150	のり類養殖	①		
116		大型定置網	①	135	その他の漁業	①	151	その他の海藻類養殖	①		
117		さけ定置網	①				152	真珠養殖	①		
118		小型定置網	①				153	真珠母貝養殖	①		
119		その他の網漁業	①								

4ページのⅡの3「動力漁船の全国漁業種類番号」を記載する項目については、全国漁業種類番号を使用してください。

(2) 過去1年間に行ったすべての漁業種類のうち、販売金額が最も多かったものと、2番目に多かったものを、上記(1)の全国漁業種類番号101~153から選んで記入してください。

161	年間販売金額第1位の漁業種類	1	:	:		162	年間販売金額第2位の漁業種類	1	:	:	
-----	----------------	---	---	---	--	-----	----------------	---	---	---	--

2 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、行ったすべての漁業種類を○で囲んでください。

地方選定漁業種類			○ 印欄
番 号	種 類 名		
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①

地方選定漁業種類			○ 印欄
番 号	種 類 名		
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①
: : :			①

養殖を行っていない場合は7ページの「4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額」へ進んでください。

3 海面養殖業

11月1日現在の養殖の状況について記入してください。

(1) 魚類養殖

養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。

(m²)

借りている施設の面積も含めます。

		①										②									
		養殖場の施設面積										うち、使用している面積									
511	魚類養殖の合計	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
512	うち、ぶり類	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
513	うち、まだい	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
514	うち、ひらめ	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
515	うち、陸上水槽	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	/									
516	うち、まぐろ類	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:										

(2) ほたてがい養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

台数と1台の平均面積を記入してください。

521 台 数

522 平均面積 (m²)

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄(ロープ)）の長さを記入してください。

523 (m)

(3) **かき類養殖**

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式 イ はえ縄 ウ 地まき式、そだひび式

台数と1台の平均面積を記入してください。 万 千 百 十 (台)

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。 万 千 百 十 (m)

養殖している養殖場の面積を記入してください。 万 千 百 十 (㎡)

531	台 数	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	---

533	:	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

534	:	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(4) **わかめ類養殖**

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万 千 百 十 (m)

541	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---

(5) **のり類養殖**

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

万 千 百 十 (㎡)

551	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---

（養殖施設の面積には潮通し、船通しは含めません。面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

(6) **真珠養殖**

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

万 千 百 十 (台)

561	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---

(7) **真珠母貝養殖**

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

万 千 百 十 (台)

571	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額（消費税を含む。）について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

養殖を行っていない場合は、「うち海面養殖」の販売金額なしに〇印を付けてください。

販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上	
581	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
582	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭

5 過去1年間のすべての漁獲物・収穫物の出荷先を〇で囲んでください。そのうち、出荷額の最も多かった出荷先一つを〇で囲んでください。

	漁場又は荷さばき所	漁業協同組合の市場	漁業協同組合以外の卸売市場	業者	流通業者・加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
591	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①
592	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		

「会社」以外の方の調査は以上で終わりですが、記入者名と連絡先について、次頁に記入願います。

2 ページの本所・支所の区分が「本所・本社」及び「単独事業所」の場合に記入してください。

会-Ⅱ 支所・支社も含めた会社全体について

1 支所・支社も含めた会社全体の従業者数

万 千 百 十 (人)

803	計	:	:	:	:	:	:
804	常時従業者	:	:	:	:	:	:
805	その他	:	:	:	:	:	:

2 資本金

当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

(株式会社については払込済み資本金の金額、その他については出資金の金額で当てはまる番号を○で囲んでください。)

100万円未満	100万円未満	200万円未満	500万円未満	1,000万円未満	3,000万円未満	5,000万円未満	1億円未満	10億円以上
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

3 漁業の専業・兼業

(1) 過去1年間に行った事業が漁業のみの場合は「2」、他の事業も行った場合は「1」を○で囲んでください。

	兼業	専業
807	①	②

「専業」で本所・本社の場合は「4事業別の子会社数」へ進んでください。なお、漁業専業で単独事業所の場合はここで終わりです。

(2) 過去1年間の総販売金額に占める漁業部門の割合について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

25%未満	25~	50~	75%以上
①	②	③	④

(3) 過去1年間に漁業以外に行ったすべての事業の事業所の数を記入してください。
そのうち販売金額が最も多かったもの一つを○で囲んでください。

		事業所の数	販売金額が最も多かったもの一つに○印
811	製造業	水産加工業	①
812		その他	②
813		卸売・小売業、飲食業	③
814		サービス業	④
815	その他	冷蔵倉庫業	⑤
816		その他	⑥

(4) 自社用の冷凍・冷蔵工場数を記入してください。(寄託品を取り扱わない自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数)

817	:	:
-----	---	---

4 事業別の子会社数

事業別に子会社数を記入してください。

821	漁業	:	:	
822	製造業	水産加工業	:	:
823		その他	:	:
824		卸売・小売業、飲食業	:	:
825		サービス業	:	:
826	その他	冷蔵倉庫業	:	:
827		その他	:	:

調査は以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問合せのみに使用させていただきますので、記入された方の氏名と電話番号の記入をお願いします。

記入者：

電話番号：